



新年の御挨拶

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 渡邊 尚樹



皆様におかれましては、新春の佳き日を健やかに迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。昨年は、様々な困難の中、多くの方々と知恵を絞り乗り越えた1年でありました。関係各所の皆様並びに支部会員の皆様には多大なるご理解ご協力賜り、支部活動が困難ながら続けられましたことに、心より御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延という、現代の人類にとって未曾有の困難と言っても過言ではない大きな出来事が起こりました。それは人々のライフスタイルにまで大きな影響を及ぼし、社会を見れば、誰もが困惑し、戸惑い、疲弊する状況になっていると感じます。多くがそのような中、我々は行政書

士として何ができるだろうか、お困りの方々にどのような支援ができるのだろうか、、、このような時だからこそ、国民の皆様の為にある行政書士が行政書士たる誇りを持って、何ができるかを真剣に考え、行動して参りたいと思うところでございます。

我々東播支部は、変化を恐れず新しい一歩を踏み出そうというスローガンを胸に、様々な事業を行って参りました。それはコロナ禍でも変わりはありません。昨年、支部創立60周年を迎え、新たな1歩を踏み出す本年、年新たに、行政書士として、すべての人にとって幸多き時代になることを願いながら、今まで通りのやり方では困難な事業が多くありますが、皆で知恵を絞りながら、転んでもただでは起きぬ精神で積極的に新たな形を早期に構築して参りたいと考えております。

今後につきましても、皆々様の変わらぬご指導ご鞭撻賜りますよう、本年も謹んでよろしくお願い申し上げます。

令和三年元旦

行政書士は、たよれる街の法律家

新春のごあいさつ

兵庫県北播磨県民局長 上田 賢一



新年あけましておめでとうございます。
兵庫県行政書士会東播支部の会員の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、県民の行政サービスへのニーズが多様化・複雑化するなかで、県民と行政をつなぐ役割を担い、また、身近な法律の専門家として、県民の権利・利益の擁護や行政手続きの円滑な実施に欠くことの出来ない重要な役割を果たしておられます。これもひとえに様々な専門業務について日々研鑽・精励され、地域の信頼に応えてこられた賜であり、深く敬意を表します。

いまだ新型コロナウイルスの感染が続いています。兵庫県では、医療体制の充実に努めているほか、皆様や大切な方の生命・健康を守るため、マスク着用、手洗い、消毒の徹底、そして3密にならないことなどを呼びかけています。引き続き、感染拡大防止にご協力をお願いします。

さて兵庫県では、兵庫がめざす将来像をまとめた、「21世紀兵庫長期ビジョン」の策定から20年を迎え、社会が大きく変化していることから、概ね30年度後を展望した全県ビジョンと地域ビジョンの改定を進めています。

全県での検討とあわせ、北播磨地域でも「ビジョンを語る会」等を開催し、県民の皆様と議論を深め共有できる、個性豊かな北播磨地域の未来を描く“新地域ビジョン”をとりまとめていくこととしています。

北播磨県民局では、日本一の酒米「山田

錦」をはじめとする北播磨の素晴らしい「農」と「食」の魅力発信と品質向上等による経営の安定化を図る『北播磨「農」と「食」の魅力づくり』、北播磨の豊かな「農」と「食」、自然、歴史、地場産業など地域の魅力を体験するツアーの実施等を通じて北播磨の魅力発信・交流人口の拡大を図る『「北播磨」魅力体験ツーリズム等による交流人口・関係人口の拡大』、若者による地域における創造的な活動への支援等により、ふるさと意識の醸成や人材の育成・定着を図る『選ばれ、人が集う、未来の「北播磨」の地域づくり』を柱に事業を展開し、コロナ禍に負けない、元気な北播磨づくりを推進していきます。

皆様におかれましては、今後とも県民のよき相談相手として、行政手続きのスペシャリストとして、ますますご活躍いただきますことをご期待申し上げますとともに、今後とも北播磨地域の発展に一層のお力添えをいただくことをお願い申し上げます。結びに、兵庫県行政書士会東播支部のさらなるご発展と会員皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



小野市役所新庁舎

会員 萬浪 弘三

令和2年5月7日に小野市役所新庁舎が開庁されました。

『誰もが使いやすく、安全安心の確保と環境へのやさしさ』をコンセプトに郷土を愛する人たちの「夢」と「誇り」のランドマーク～“未来(ゆめ)のまち小野”の創造拠点として、市民の皆様へ愛される庁舎を目指しオープンされています。

1階にテラス、2階にデッキが設置されており、2階のデッキからは小野市立図書館、うるおい交流館エクラへ横断出来る歩道橋が設置されています。

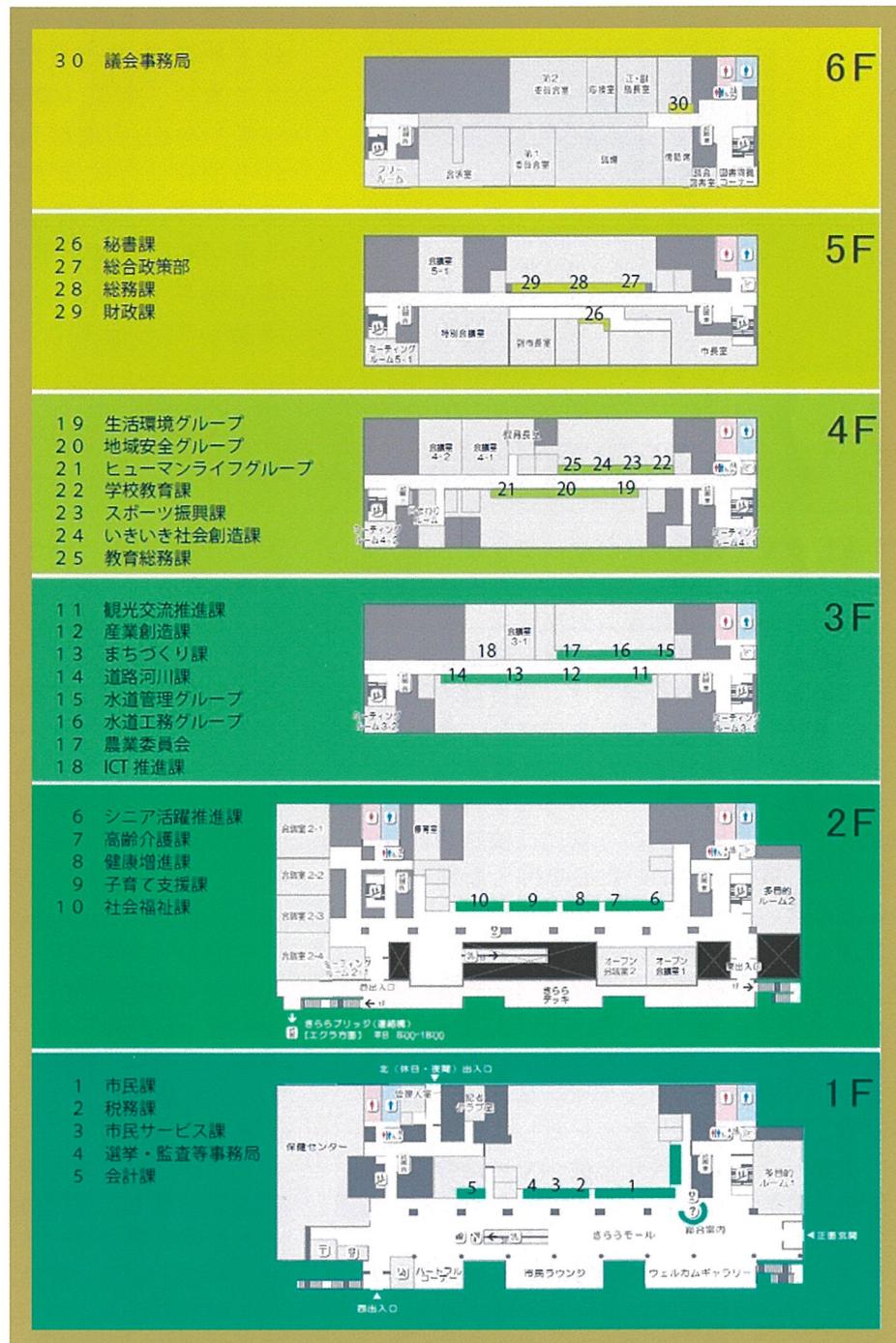
YouTubeでも新庁舎の案内をされていますので、そちらもぜひご覧ください。

庁舎フロアマップ

QRコード



小野市新庁舎のご案内YouTube



行政書士による無料相談会に参加して

会員 野間 清史

令和2年度がスタートして7回目の「行政書士による無料相談会」が「行政書士制度広報月間」期間中の令和2年10月21日（水）多可町役場101号相談室を会場として開催され、藤原友美会員と弊職が当番勤務させていただきました。当日は、いつもの正面玄関入って左側のオープンスペースではなくて右側の通路に面した個別相談室が相談会場で相談室扉には「行



政書士による無料相談」という大きな表示がありました。少し奥まった場所でしたので相談者の方々には「少々見つけにくいかな?」と心配しておりました。ところが第1予約者が開場時間前に来所され規定時間を若干オーバーして終了し、その直後に第2予約者の方が来所され、ご相談に対応させていただきました。さすがに地元の皆様はよくご存知で、弊職の「見つけにくいかな?」の心配は杞憂に終わりました。ご相談をお受けした後は必ず相談者の方々からの「ほっとした表情」とともに「来てよかったわ、ありがとうございます。」の謝辞をいただき、その言動に触れる度に「行政書士による無料相談会」は地域の皆様に信頼され、且つ、利活用されている事が弊職自身実感として受け止められ、「地域に根ざしたお役立ち相談会」である事を再認識いたしました。

令和2年度行政書士試験監督報告

会員 徳平 尚幸

今年も行政書士試験の日がやってきました。令和2年11月8日に令和2年度行政書士試験が行われ、東播支部からは渡邊尚樹支部長、野間清史会員と私が参加してきました。秋が深まるとともにやってくるいつもの行事です。当日は、「晴れ」でした。絶好の試験日と言えるのですが、今年度は少し様子が異なりました。会場は珍しくホテルでした。「シーサイドホテル舞子ビラ神戸」明石海峡大橋を眼前に臨み向こう側には淡路島、良いホテルです。景色に浮ついた心を抑えながら試験会場に入ると、真っ白なテーブルクロスが整然と並びます。試験会場に入るにはしっかりした消毒と、マスクの着用が必須でした。発熱している方はいないか、体調のおかしい方はいないか、監督員の厳しいチェックが入ります。当然のようにホテル内での食事は禁止です。私は、資格試験の時には、試験前のルーティンとして試験会場の敷地内で餡パンとおにぎりを食べていたので、もし、受験者であったならば調子が出なかったかもしれません。午後1時になり、試験が始まると、全員マスクの光景です。受験者も監督員も例外なくマスク。今年度の状況では当たり前のことと考えられますが、不正防止の観点から考えると、あり

えない光景です。当然、本人確認は厳格に行わなければならない、顔をあげてもらいマスクも取ってもらわなくてはなりません。そのため一人一人に声をかけ、顔をあげてマスクをとってもらいました。集中している受験者にとってはとっても邪魔であったと思います。心の中でごめんねと言いながら行いました。受験者はとても協力的でした。想像してはいましたが、いろいろなことが通年とは異なりました。しかし、受験者から発せられる眼差しや、熱量といったものは変わりなく、「いつもの真剣勝負」でした。感染の危険があるかもしれない場にもかかわらず臨んでいることから、例年以上の真剣勝負であったかもしれません。自分もかつてこの場に立ち戦った者としては身震いする思いでした。試験は無事、午後4時に終了しました。監督員にとっては、想定外の事態が生じる恐れがあり、例年以上の事前準備はされていましたが、戸惑いと緊張を強いられる3時間でした。答案を確認し、試験会場の開放が告げられ、それぞれ試験会場を後にする受験者のうしろ姿は、落胆、不安、確信、希望、様々でした。この中から何人仲間になるのでしょうか、資格者同士として会える日が楽しみです。

地元の風景 かたせ桜回廊

会員 大西 美津子

多可町八千代区
中野間の片瀬にある山は2年ほど前に里山を保全する県の事業として下刈り、危険木の伐採などが行われま



した。その後、片瀬里山ボランティアクラブが発足し、今年のはじめに桜（神代曙、しだれ桜）やモミジの植林が行われ里山の保全活動がされています。神代曙（じんたいあけぼの）という桜の花の色は、ソメイヨシノより赤味がつよいそうです。

年に数回、里山保全のために片瀬里山ボランティアクラブにより草刈など山の手入れをされている里山の回廊は山裾にある戎神社と日車神社の間にあり、戎神社近くに一際大きい3メートルの神代曙（じんたいあけぼの）が植林されています。戎神社から600メートルぐらいまでが神代曙やしだれ桜が植えられた

桜並木です。その先100メートルぐらい歩くとモミジが植林された日車神社に到着します。

日車神社の周りには100本ほどのモミジの苗木が植林されています。植林は、今年されたばかりで、花は来年以降の楽しみです。里山の観光スポットとして、春と秋に、さくら回廊を散策しながら桜やモミジの鑑賞をしたいと思っています。



北播磨県民局長表敬訪問

支部長 渡邊 尚樹

毎年10月は「行政書士制度広報月間」と定められており、行政書士制度の普及浸透を目的として全国一斉に広報活動等を行っています。この広報月間に先立ち、9月16日(水)午前11時、本会大口会長、明石支部中井副支部長と共に北播磨県民局長を表敬訪問し、感染症予防対策に十分な注意を払いながら、日ごろの行政書士制度に対するご理解ご協力への感謝、今後の行政との連携、コロナ禍における行政書士としての住民の方々へのサポートなど、様々な意見交換をさせていただきました。また、例年では、北播磨管内の各官公署を支部役員で訪問し、広報月

間の趣旨説明をすると共に、非行政書士に対する監察活動への協力をお願いしているところ、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、お電話等でのご説明及び資料の郵送にて対応させていただきました。



新入会員の紹介

あし だ ゆう ぞう
蘆 田 裕 三事務所／兵庫県西脇市上野104-1
TEL 0795-25-2531 FAX 0795-25-2532
令和2年9月1日登録

この度、東播支部に入会させていただきました。
よろしくお願ひ申し上げます。

あら き さとる
荒 木 哲事務所／加西市北条町北条285番地の10
TEL 0790-42-0264 FAX0790-42-2048
令和元年8月1日登録

この度、東播支部に入会させていただきました荒木哲です。
令和2年7月1日に行政書士に登録し、荒木行政書士事務所を開業しました。
私自身が農家でもあるので、農地の分野を中心にがんばっていかれたらと考えております。
何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

こう むら あき こ
香 村 明 子事務所／兵庫県加東市上滝野2331番地
TEL 0795-48-2181 FAX 0795-48-4845
令和2年9月1日登録

この度、東播支部に入会させていただきました香村明子と申します。
平成14年に税理士登録をいたしまして税理士業務を行っておりますが、この度父が
行政書士を引退するのに合わせまして、私が行政書士登録をすることとなりました。
行政書士として幅広く活躍、とはまいませんが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう
よろしくお願ひ申し上げます。

支部からのお知らせ

現在、東播支部では、下記について広く支部会員の皆様に募集をしております。
奮ってご応募いただけますようお願い申し上げます。

ご希望の方は、下記支部長宛メールアドレスまでご連絡お待ちしております。

- ①支部相談会相談員 年2回程度 平日午後から3時間程度(現在の実績より)
- ②行政書士試験要員 年1回(例年11月第2日曜日)事前打ち合わせ1日を含む2日間 交通費日当有
- ③支部、本会の委員など運営に関する役割を担って頂ける方

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい！

東播支部では、会員の皆様から「こんな研修をしてほしい」、「こんな企画をしてほしい」、「こんな形の無料相談はどうか」など、ご意見・ご要望をお聞かせ頂きより良い支部にしていきたいと考えております。

どのような内容でも構いませんので、下記電子メールまでお気軽にお声をお寄せ下さい。

支部長宛メール  info@g-watanabe.com

大募集！



編集後記

2021年は第5世代移動通信システムの普及が、暮らしの大きな変化の端緒となりそうです。働き方改革元年といわれた昨年に、企画広報部でもSNSで連絡や会議をすることが増えました。

SNSはデータ等の情報共有・意見交換に便利ですが、現実に出て話し合うことも外せません。バランスよく双方を組み合わせた活動が大事だと感じました。支部長・企画広報部員の皆さまには、本当にお世話になりました。これから更に企画広報部が発展しますように。

(企画広報部 大西)

東播支部会員動向 (令和2年12月1日現在)

会員数／77名
西脇市／23名・小野市／19名・加西市／12名
加東市／15名・多可町／8名

ぎょうせい はりま No.86

発行日／令和3年1月1日
発行人／渡邊尚樹
発行者／兵庫県行政書士会 東播支部
〒679-1332 多可郡多可町加美区大袋204番地1
行政書士わたなべ法務事務所内
TEL(0795)36-0517 FAX(0795)36-0519